

# 中学校長会会長賞

堺市立 八田荘中学校 二年

市川 結南

## あなたの行動がいつか大きな力へ

最近、テレビやインターネットで犯罪や非行に関するニュースを目にすることが多くなりました。なぜ、このような事をするのだろういつも私は思います。少し前の私では理解できませんでした。

しかし、今回の作文を通して今まで考えたこともなかつた「青少年」と呼ばれる人達について私なりに考えました。

まず、生まれた時から誰一人悪い人間はいません。

では、なぜ犯罪や非行に進む人がいるのでしょうか。安心できる居場所がなかつたり、大事にされる経験が不足したりしているのかなと思いました。また、つらい時に助けを求めていたのに、気づいてもらえたかったのかもしれません。私が見ていたニュースでは、「むかついたから」という理由で罪を犯す人が大多数でした。その背景には、さまざまな事情がありました。

一般的に、そのような人達は周りの人から「どうせ、また同じ

ことをするだろう」「反省しているのは今だけ」などと思われがちです。本当に心から反省していく変わろうとしているのです。し

かし、信じてもらえないなら、その気が失せると思います。信じてもらえないことで、行き詰まつたり、悩んだりしている時、居場所がなくなってしまいます。本音で話せる、共感してもらえる場所を待てないことが非行の原因になると私は考えます。

実は、私も小学三年生くらいの時、非行に走りそうになつた時がありました。母に「あんた、もう知らん」と言われた時でした。私には、「やばい、これからどうしたらいいんやろ」という焦りの気持ちがありました。その時、祖父と祖母が怒りもせず、あつたことを聞いたりもせず、ただただ私を落ちつかせてくれたことを覚えています。そして、美味しいご飯を作ってくれました。私は、とても安心しました。もし、祖父母がおらず安心させてくれる人がいなければ確実に悪い道に進んでいたと思います。私にとつての逃げ道は、優しい祖父母でしたが、みんなそれぞれ違うと思います。

しかし、良くない逃げ道にいつてしまうことが良くない環境が普通だと思い罪を犯し始めるきっかけの一つになると考えます。

環境というものは、とても怖いと思っています。なぜなら簡単に悪い習慣にも染まれるし良い習慣にも染まれるからです。環境で自分が変わるといつても過言ではないと思っています。だから、自分にとつてプラスになる環境に自分から行つてみるというのも変わるもの一つの手かもしれません。

私は、一人で立ち直ることは絶対できないと思っています。周りの人のサポートと自分自身の強い気持ちでやつと立ち直ることができます、他者を過去だけで判断して決めつけてはいけません。人は、何にだつて変われます。今の姿を見ようとすると気持ちと手をさしのべることが大切だと思います。ちょっととした言葉や思いやりを普段から一人一人がかけるだけでもいいのです。そうすることによって、変わろうとしている人にはとても大きな支えや助けになると思います。まずは、相手の気持ちや考え方を深く理解して一緒に歩んでいくことが大切だと考えます。そして、変わろうとしている人が目標をもつことも大事だと思います。大きく変われる人の特徴は、目標をもつてていることです。そして、その夢が叶つた時の姿をイメージしてみてください。そうすると、自然とそこまでの行動が楽しく思えます。私も、試験前の時、合格した時の姿をイメージするとワクワクが止まりません。だから、実際に叶えるために一生懸命努力します。あるいは、地域のイベントに参加することも、一つの手だと思います。そうすることで、

孤独になることや非行を防げると思いました。

この世で一番大切なのは人とのつながりだと私は思っています。だから、犯罪や非行からの立ち直りも信じる心と広い心をもつて温かく見守ることで罪を犯した人が立ち直りやすいと思います。

別に、特別な力は必要ではありません。普段から私たち一人一人が小さな優しさや思いやりをもつことで社会を明るくする一番の取り組みだと思いました。もし、私が立ち直ろうとする立場であれば周りの人はどうしてほしいか、自分はどうするべきか考えると思います。

私たち中学生ができることは、道徳教育を真剣に取り組むことと学んだ事を普段から実践することだと思います。

これから私は、思いやりをもち困っている人に気づける人になりたいです。

改めて、友達がいることや家族から愛されていることはあたりまえではないことに気づきました。私の力は、とても小さいかもしれないが一人一人がしていくといつか、大きな力になると思います。

誰もが、温かく犯罪や非行のない明るい社会になることを願っています。